

生野鉦山町は市川沿いにおよそ7キロメートルに伸びている。姫宮橋から訪問者はさまざまな時代のいろいろな屋敷や建物を川越に見ることができる。その内のいくつかは江戸時代(1603-1867)までさかのぼる。最も古い屋敷のうち4軒は改装され訪問者に無料で開放されている。志村喬博物館は明治(1868-1912)、大正(1913-1926)、昭和(1926-1989)期からの三菱の従業員のために建てられた家々を展示している。地元の名物は「ハヤシライス」でそれはご飯と一緒に出されるビーフシチューに似た料理である。その大きな西洋の影響はフランス人技師が生野鉦山に住み、働いていた時代にさかのぼる。